

JA しまねびより

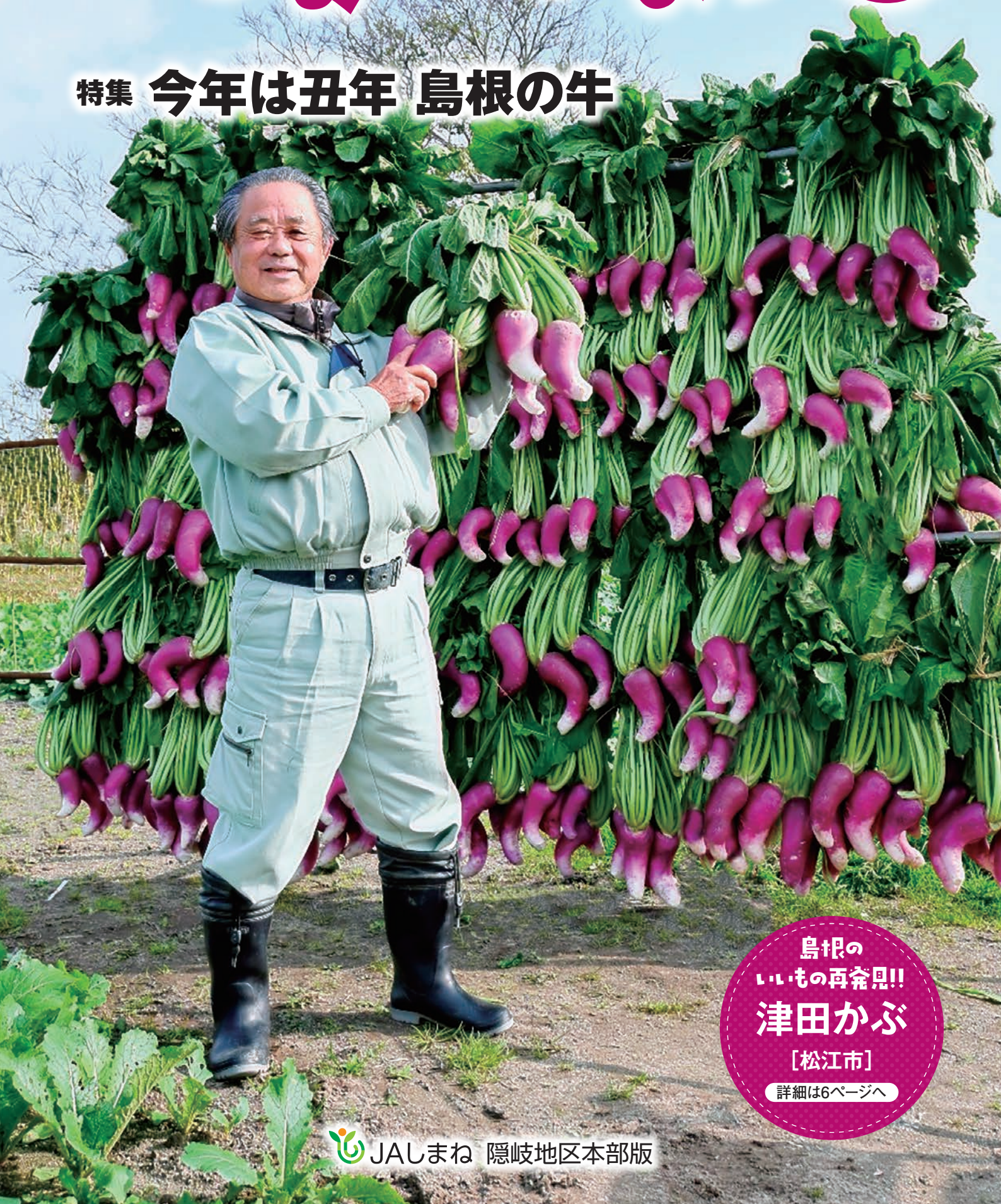
2021

1

January

Vol.58

特集 今年は丑年 島根の牛



島根の
いいもの再発見!!

津田かぶ

[松江市]

詳細は6ページへ



謹賀新年

新年が希望に満ちた
明るく年になりますように

2021 丑

代表理事組合長 石川 寿樹

代表理事副組合長 山根 盛治

代表理事専務 高木 賢一

代表 監 事 名原 佳宏

役職員一同



代表理事組合長
石川 寿樹

新年あけましておめでとうございませう。組合員の皆様には、新しい年を穏やかに迎えのこととお慶びを申し上げます。

皆様から旧年中に賜りましたご支援、ご協力に対し、厚くお礼を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が世界中に蔓延し、我が国でも4月に緊急事態宣言が発令されるなど、戦後最大の経済・社会活動の危機に遭遇しました。終息の兆しは未だ見えず、この影響が数年間は続くことも想定せざるを得ない状況となっております。

国内農業への影響も多岐にわたり、特に畜産においては、外出自粛等による消費の低迷により、枝肉価格が下落し、肥育農家の経営は厳しさを増しております。この影響は繁殖子牛市場へも及び、子牛価格も大きく下落しました。花き類についても各種イベントの

中止・延期等により需要が大きく減少しております。

また、米については東日本の豊作も加わり、需給緩和が懸念される中、農水省は令和3年産の適正生産量を令和2年産の生産量より30万ト少ない693万トと提示し、需給安定には、主食用米の大幅な減産が必要とされています。

島根県においては、獣害や高齢化による不作付農地の増加が課題となっており、国に対して適正な生産調整方針の策定や、生産調整等の交付金拡充を要請すると共に、需要に応じた作付けと高品質生産の実現に向けた技術指導に取り組んで参ります。

コロナ禍は、JAしまねの各事業にも影響を与える結果となり、令和2年9月末決算は、事業利益段階で前年を大きく下回る大変厳しいものとなりました。

このような厳しい状況の中、JAしまねは県内農家を支援することを第一に考え、国の経営継続補助金の活用提案や申請受付を行うとともに、農林中央金庫より1億円の助成を受け、「新型コロナウイルス対策支援事業」を実

施しました。JAしまねとして総額3億5千万円の予算で支援を行っており、引き続き、国・県の支援事業と連携して農家支援に取り組んで参ります。

JAしまねは、今後もこうした農家支援の取り組みを進めると共に、引き続き「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3本柱を最重点課題として鋭意取り組んで参ります。

また、自己改革を進めるためには、盤石な経営基盤の確立が不可欠であります。そのため、信用共済事業、営農経済事業の改革を更に進めて参ります。

何卒、ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、新型コロナウイルスの一日も早い終息を願うと共に、組合員の皆様、地域の皆様にとりまして、本年が実り多く、健康で明るい年となりますようお祈り申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

よい年でありますように！

明けましておめでとうございます。今年は例年以上に、皆さまにとって健やかで実り多い年でありますよう、心より祈念いたします。

「牛も島も大好き 本当に毎日が楽しいです」

知夫里島 下廣畜産 徳若未来さん (18)



自然豊かな知夫里島の下廣畜産で活躍する徳若未来さんは、繁殖農家として本格的に活動を始めてから約1年が経ちました。現在は繁殖牛など約90頭のうち、21頭を未来さん名義で育てています。昨年3月に初めて自分名義の子牛を購入し、11月には子牛を市場に出すなど着実に経験を積んでいます。「産まれたときから親牛になるまで、牛の一生に携わることができる。この先も牛飼いとしてみたい」と、この仕事の魅力を話す徳若さんは、SNSでも

積極的に情報を発信しています。徳若さんの目標である繁殖牛70頭を目指して、今年は新たな牛舎を建て、独立を予定しています。

「地域の良さを伝えていく」

奥出雲町和牛改良組合阿井支部

「地元に戻ってきてもらうには子どもの頃の体験が大切。地元の魅力を伝え、後継者として阿井に戻ってきて欲しい」と話すのは、奥出雲町和牛改良組合阿井支部長の金倉弘美(70)さん。

20戸の農家が繁殖・肥育牛約190頭を育てている同支部では、約30年前から同町立阿井小学校の児童を子牛品評会に招待し、子ども達が牛とふれあう機会を設けています。品評会で児童らは牛について学習した後、実際に審査に挑戦。終了後は「奥出雲和牛」を食べ、地元の肉の美味しさと命の大切さも学びます。

畜産農家や子どもの減少など課題もありますが、「ふるさとの良さを伝えていくため続けていきたい」と話しました。

食牛之気

【しよくぎゆうのき】
心構えが、この上なく大きいこと。
牛を丸呑みするほどの大きな心意気



「若い人に“やりたい”と 思ってもらえる業界にしたい」

大田市 中山農場代表取締役 住田善一さん (44)

「牛は正直な動物。一生懸命向き合えば牛はちゃんと返してくれる」と話すのは、大田市の中山農場代表取締役の住田善一さん。現在、成牛300頭などを育て「安全・安心」な牛乳を出荷しています。

1頭あたりの乳量を求めるよりも、牛が健康で長持ちする飼い方を実践。1頭ずつセンサーを付けて、日々、反芻量や行動量をチェックし、徹底した管理・観察で病気などの早期発見につなげています。

コロナの影響で、学校給食に牛乳が出荷できないのではと不安な時期もありましたが、JAなどの協力もあり全量出荷できたそうです。

今後は現在の頭数を維持したまま、働きやすい環境づくりに力を入れ「若い人に“やりたい”と思ってもらえる業界にしたい」と意気込みを話しました。



今年“モ〜ツ”と



丑年ってどんな年？

昔、牛は人間の生活の根本となる農業を手助けしてくれている。かすことのできない、大変重要な家畜とされてきました。丑年は、牛が農業の大変な作業をしつかりと手伝ってくれる様子から「粘り強さ」「堅実さ」「誠実さ」を表す年と言われています。

「海外の酪農を日本で実践してみたい」

島根県立出雲農林高等学校 動物科学科 3年生



「牛は大きいけど、とにかく可愛い」。そう笑顔で話すのは、出雲市の県立出雲農林高等学校動物科学科3年生の乳牛を専門に勉強する5人組。「共進会上位入賞」を目標に、日々実習や座学を通じて乳牛への知識を深めています。2019年度の県種畜共進会では、乳用種牛の部の第1区でみごと首席に輝きました。

「子牛が生まれたり、病気になったりと命に触れる機会が多い。命の大切さについて考えられるのも魅力の一つ」と話す5人は、更なる高みを目指しこの春、酪農関係の学校へ進学します。

川角ひよりさん(18)は「将来は、海外の酪農を日本で実践してみたい。そのために海外へ行き、酪農を勉強したい」と目を輝かせました。

「可能性を秘めた 夢がある職業」

益田市 松永牧場取締役
松永拓磨さん (33)

「努力した分、頑張った分だけ牛は反応して返してくれる。可能性を秘めた夢がある職業」と話すのは、益田市の松永牧場の取締役である松永拓磨さん。

現在、同牧場では肥育牛を中心に約7900頭を育て、不飽和脂肪酸を多く含むオカラや焼酎粕、果物などのエコフィードを飼料に使用し、「くちどけの良い脂の質と甘み」が魅力の肉を出荷しています。

7人の専属獣医が治療や飼料設計を担うことで、安心な環境で育てることができます。JASも取得し、消費者に自信をもって安全・安心な肉を届けています。

昨年10月に開催された全国肉用牛枝肉共励会では最高位の名誉賞を受賞。松永さんは「松永グループで1から育てた牛を全国のトップクラスにしたい」と丑年も突き進みます。

島根には誇れる
農産品がた一つくさん!
**島根のいいもの
再発見!!**

[直撃・生産者インタビュー]

松江市

今回は、くにびき地区本部。松江市東津田町、東出雲町で津田かぶの生産に取り組む、池田仁志さんにお話を伺ってきました。

津田かぶ



お話を伺った池田仁志さん

津田かぶの栽培

「津田かぶ漬け」は島根の人であればこの季節、一度は聞いたことのある名前。その津田かぶを栽培される池田仁志さん(76)の圃場を訪ねました。池田さんの圃場は、松江市内を流れる大橋川と天神川に挟まれた東津田町の一角にあり、初冬の訪れを告げる、津田かぶの「はで干し」が目を引きまします。



はで干し風景は松江の文化

津田かぶの栽培は、9月中旬の種播きから始まり、

10月中旬頃まで防除や間引きなどの作業を続け、11月中旬頃から収穫します。そして11月下旬から雪が舞い始める12月中下旬ごろまで、はで干しにします。

「津田かぶや津田かぶ漬けは、松江の大切な文化だと考えている。また、はで干しは重労働で楽な作業ではないが、多くの人の力を借りながら、この風景を残していきたい」と池田さんは優しい笑顔で話します。

現在、市内の津田かぶ生産者の殆どがJAを通じて近隣の漬物屋さんに出荷され、加工・販売されています。

津田かぶの歴史は江戸時代から

江戸時代、参勤交代の際に滋賀県で古くから栽培されている「日野菜かぶ」が持ち込まれて栽培されたのが津田かぶの始まりとされています。宍道湖からの有機質を豊富に含んだ肥沃な土壌に恵まれ、天神川の水運を利用した輸送の良さもあり、江戸時代にこの辺りは、津田かぶの大産地でした。また、松江藩の菜園場もあり、城下で消費される野菜類の大

部分をまかなうほど野菜作りが盛んな地域でした。江戸時代末期に、この地の篤農家立原紋兵衛によって品種改良され、現在の「津田かぶ」の原型となる「紋兵衛かぶ」が生まれました。当時から漬物に適し、農家でも町屋でも毎年冬場になると漬物づくりが盛んに行われ、その文化は松江の人々に脈々と受け継がれてきました。池田さんが幼い頃には、この辺りの天神川沿いにはコンクリートで作られた大きな漬物桶(水槽のようなもの)があり、その上を走り回って遊んだのを覚えているそうです。

糠漬け派? 浅漬け派?

野菜の少ない冬場の保存食として江戸時代から作られてきた津田かぶ漬けは、糠漬けと当分漬け(今でいう「浅漬け」)がその頃からあり、農家は糠漬け、町屋衆は浅漬けと、好みが分かれていたという記録も残っているそうです。

糠漬けは、葉の青さを保ちながら、程良く乾燥させるため、約一週間はで干しをします。その後、糠と塩で約一週間漬け込み、柔らかい歯触り、甘みと酸味が絶妙な美味しい糠漬けができあがります。いわゆる伝統的な津田かぶ漬けで「本漬け」とも呼ばれます。



1本1本丁寧に水洗する奥さんの幹子さん

一方、浅漬けは、はで干しせず、シャキシャキとした食感とみずみずしい甘みが味わえます。近年のトレンドが「浅漬け」ということもあり、はで干しする量は年々減少しているそうです。

津田かぶの型の秘密

「寒い時期に収穫・出荷し、漬物として加工され、年末年始をはじめとした



様々な場面で楽しんでいただけるとは農家冥利に尽きる。ただ、寒水で土を落とす水洗い作業は本当に大変」と池田さんは苦笑い。独特な勾玉型の形状が、土を落とす水洗いをより辛く困難なものにさせるのだとか。

なぜ津田かぶは勾玉のような形をしているので

松江周辺で
育成すると
勾玉型に？



でしょうか？「諸説あるが、生育するにつれ葉で風を受け、その重さ、負荷によってこんな形に育つと聞く。ただ、不思議なことに、どこで栽培しても同じようになるかという点でもなく、松江周辺地域でしかこの形にならない」となんとも不思議な話。種や土地・土壌、水、様々な条件が整うことで、あの独特な勾玉型の津田かぶが育つそうです。

地域のために、地域とともに

池田さんは松江市立東津田児童館の館長も務め、様々な地域活動を行っています。「地域の課題にみんなを取り組み、そこを耕し、みんなで笑顔になる。そのために自分の農業を役立て切磋琢磨できれば」と真つ直ぐな想いを話します。

法務省が主唱する「社会を明るくする運動」に賛同し、栽培した「ひまわり」を更生施設などに贈る活動をJAや地域の方、子どもたちにも協力してもらいながら10年以上続けた結果、平成30年には「第68回『社会を明るくする運動』民間協力者法務大臣感謝状」を島根県の代表として表彰。他にも蕎麦打ち会や野菜市などを企画し、農業への理解や津田かぶ文化の継承など地域貢献にも力を入れます。



池田さんが取り組む様々な地域活動

人との繋がりが大事

池田さんの農場には「ラディッシュ」や「おでん大根」などなど、珍しい作物もたくさんあります。マーケットのトレンドを探りながら、こんなのを作って欲しいという声があればチャレンジし、作付けがうまくいかないと言う仲間がいれば、ノウハウを惜しみなく伝えます。人と人との繋がりを大切に、出し惜しみをしないのが池田流。「農業も地域づくりも私一人ではできない。多くの方の力を借りて進んでいければ楽しい」と地道な努力と、津田かぶを中心とした地域の農業を次世代に繋いでいくという思いを力強く話す池田さんの瞳は輝いていました。

一口メモ

津田かぶの白い果肉は緻密で、やわらかい食感が特徴。ほのかな甘みと特有の香りがあり、漬け物にされるのが大半です。果肉がきめ細かく煮物にしても美味しいですが、美しい赤紫色とシャキッとした食感を楽しむなら漬け物やピクルスがおすすめ。皮ごと薄切りにして甘酢漬けにすると果肉もピンク色に染まり、見た目にも美しい一品に。



● 購入方法・お問い合わせ先 ●
有限会社けんちゃん漬
電話 0853-21-1034

「JAしまね総代代表者等との意見交換会」を開催

JAしまねは12月3日、松江市で総代代表者等との意見交換会を開催しました。

この意見交換会は、組合員の意見や要望を聞きJAの事業運営に反映させることを目的に、年2回開催。当日は各地区本部の総代代表者等22名が参加し、JA役員と活発に意見を交わしました。

JA役員が上期事業報告やコロナ感染拡大の対応報告、営農経済・信用共済の事業改革の進捗状況などを説明。総代代表者等からは「物流についての県内地域間格差への対策」や「国や県の制度に該当しない中堅農家への援助」などの意見がありました。

石川寿樹組合長は「新型コロナウイルスの影響で苦境に立つ農家の支援を第一に考え、事業に取り組む。今後安定した経営基盤にむけて、事業改革は避けて通れない」と事業改革の必要性などを訴えました。



意見・要望に答える石川組合長



多岐にわたり活発な意見が交わされました



SDGsとは、国連が決めた「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」から、一文字ずつ取った略称です。17の目標をマークで示しています。

お知らせ

令和2年産島根米の追加金単価について

需給が緩む環境の中ではありますが、JAしまねでは取引先のご理解もいただき、12月25日に全銘柄において追加金をお支払いをすることができました。

生産者の皆様には、令和3年産でも引き続き高品質な島根米の生産に向けた取り組みをお願いします。

参考：主要4銘柄の追加金

銘柄	追加金単価 (税込) 30kg当り	摘要
コシヒカリ	250円	①1.9mmふるい目仕分けの1等
	200円	①以外の1等から3等
きぬむすめ	300円	①1.9mmふるい目仕分けの1等
	250円	①以外の1等から3等
つや姫ST (特別栽培米)	250円	①1.9mmふるい目仕分けの1等
	200円	①以外の1等から2等
ハナエチゼン	350円	



あなたもチャレンジ 家庭菜園

ジャガイモ

多様な品種を楽しむ

休眠の明けた芽は5度程度で活動が始まるため、早植えして発芽した芽は遅霜の被害を受けます。生育適温は10～23度で、冷涼な気候を好みます。



園芸研究家 ● 成松次郎

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

追肥・土寄せ

芽が15～20cmの頃、畝1m当たり普通化成肥料50gを畝の両側にまき、5cm程度の厚さに土寄せをします。2回目の土寄せは同じようにつぼみが付いた頃に行います。土寄せは十分し、イモの露出を防ぎます(図4)。マルチ栽培ではマルチの裾を上げて追肥をします。

収穫

開花後2～3週間で新ジャガを楽しめますが、葉が枯れ始めてから掘り取れば充実したイモになります。晴天が続いた日にイモを傷付けないように掘り取ります(図5)。イモは光で緑化するため冷暗所で保存します。



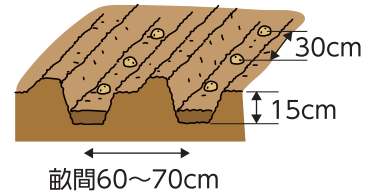
品 種

ホクホクした粉質の「男爵薯」「キタアカリ」や、アンデスの栗ジャガと呼ばれる「インカのめざめ」、ねっとりした粘質の「メイクイン」「レッドムーン」など料理に向けた品種を選びましょう。秋作を行うには「デジマ」「ニシユタカ」など休眠の浅い品種を使います。

畑の準備

植え付け2週間前に1平方m当たり苦土石灰50gを施しよく耕し、1週間前に、畝間60～70cm、深さ15cmの溝を掘り、畝1m当たり普通化成肥料100gと堆肥1kg程度を施し、土を戻してよく混ぜておきます(図1)。

図1 畑の準備



植え付け

種イモの大きさは1個30gくらいが良く、大きいイモは各片に頂部に芽が付くように3～4片に縦切りします(図2)。切り口は、日陰で短時間乾かしておきます。元肥の上に少し土を戻し、種イモの切り口を下にして、株間30cmに植え付け、7～8cmの覆土をします。マルチ栽培をすると雑草を防ぎ、地温が上がるため収穫期が1週間程度早まります。この場合、種イモを植え付け後、黒色ポリフィルムを張り、芽先がフィルムを持ち上げたら、フィルムを破り上に出します。なお、発芽後の遅霜被害対策として、不織布のべた掛けがお勧めです。

図2 種イモの切断

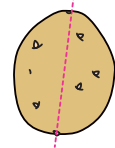


図3 芽かき

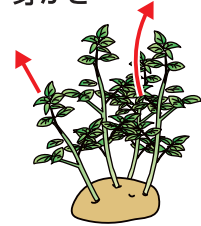


図4 追肥・土寄せ

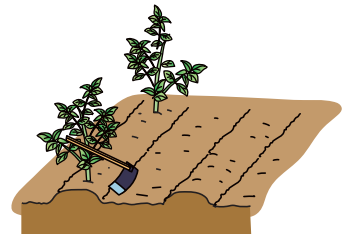
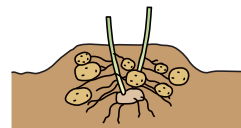


図5 収穫



理事会情報 (11月27日開催)

【協議事項】

- ①令和3年産島根米生産に係る考え方について
- ②島根県農業信用基金協会への特別出資について
- ③令和2年度末決算見込(1次)について
- ④令和3年度事業計画の策定について
- ⑤職制規程の一部改正について

- ⑥中間期ディスクロージャー誌2020について
- ⑦販売システムのサーバー機器更新および機能整備について

(紙幅の関係上、報告事項は省略いたします)



新年のご挨拶

鳥根県農業協同組合 隠岐地区本部
常務理事本部長 佐々木 賢治

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様方におかれましては、ご家族お揃いで、輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

平素より、JAしまね隠岐地区本部の各事業に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り心より厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、世界中に蔓延した新型コロナウイルス感染症の影響で、我々が想像もしなかった経済・社会活動の危機に遭遇した一年となりました。

隠岐地区本部では、新型コロナ禍で経済活動が制限される中、JAしまねの自己改革の基本目標である「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3本柱を重点課題として各事業に取り組んでまいりました。

営農関係では、農業支援資金を活用した水稻生産者への農業用機械・施設の支援対策、また、繁殖農家への子牛増頭支援対策の他、担い手支援対策に取り組みました。また、業績還元を利用した令和2年産上質米生産奨励助成の実施、また、JA杯グランドゴルフ大会等の地域活動に取り組んでまいりました。

さて、本年は「第2次中期経営計画」と「第2次農業戦略3ヵ年営農計画」の最終年度になります。組合員の皆様に見える形で着実に実行し、自己改革と事業改革を両輪として位置づけ取り組んでまいります。

JAを取り巻く環境は、日銀のマイナス金利政策や少子高齢化などにより、信用・共済事業の収益減少が避けられない状況にあります。このような状況の中、隠岐地区本部では、昨年、事業改革検討会を設置し委員の皆様にご議論ご検討をしていただきました。今後、組合員の皆様と膝を交える中で、ご意見をお聞きし令和3年度の事業計画に反映させてまいりたいと考えております。自己改革の実現に向けての取り組みを進めるためには、まずは盤石な経営基盤を確立することが必要です。信用事業の事務の効率化に向けた支店・店機能の見直しや指定金融機関としての業務の見直しについて、採算性や効率性を十分検証し、取り組んでまいります。また、営農経済事業では、収支改善に向けての取り組むべき課題を整理し、施設の集約化や広域利用を含めた事業改革の具現化に取り組んでまいります。

大変厳しい経営環境の中ではありますが、自主自立の協同組合組織として、JAしまねの基本理念「人と自然が共生する、光輝く未来の創造」にもとづき、地域の農業・農村を守るとともに、組合員や地域住民の皆さまに信頼され、お役に立てるJAとして、農業の振興ならびに地域社会の発展に貢献できるよう役職員一人一人が課題意識を持って事業改革を進め、この変革の時を乗り越えて行きたいと考えております。組合員の皆様には、何卒、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

組合員・地域の皆様にとって本年が幸多い一年でありますよう、心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

生理障害とは？

生理障害とは、養分の過不足や不適切な栽培環境により、葉が変色する、斑点ができる、株がしおれるなどの外観に変化が現れる状態をいいます。

病気とは異なり伝染はしませんが、衰退した株が病害虫の温床となり加害されることがあります。

代表的な生理障害の病状と対策

①根腐れ

病状・・・過剰水やりや長雨のあと、水はけの悪いほ場で、土の中の酸素が不足した状態で起こります。十分に水を与えているのに株がしおれる場合は、根腐れを疑って下さい。

対策・・・堆肥などの有機物資材を活用し、土の水はけを改良することで防ぐことができます。

②徒長

症状・・・日光が十分に当たらないと節間が伸びたり、葉が小さくなったり、色が薄くなったりします。

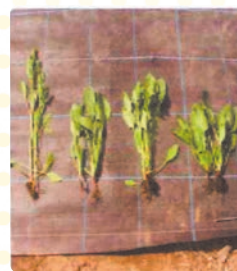
対策・・・十分に日光が当たるよう作付けを工夫したり、適切な剪定や除草を心掛けて下さい。



冠水によって葉が枯れたイチゴ。イチゴのように草丈の低い作物は冠水の被害を受けやすい



カルシウム不足によって果実が腐るトマトの尻腐症は、病気ではなく生理障害の一種



正常なホウレンソウ(右)と、夜間の照明によって徒長(抽だい)したホウレンソウ(左)

令和2年度営農座談会日程

開催日	開催時間	会場	参集範囲
2月15日 (月)	9:30 ~ 11:30	ふれあいセンター (旧隠岐の島町役場)	都万目 近石・真杉 倉見・雨来 皆市 原田 有木・城北町・池田
	13:30 ~ 15:30	中老人福祉センター	上元屋・下元屋・浜田・森・郡・湊・上・布施・卯敷・飯美 西村・松ヶ浦・伊後
2月16日 (火)	9:30 ~ 11:30	ふれあいセンター (旧隠岐の島町役場)	東郷・飯田・津井 犬来・大久・釜
	13:30 ~ 15:30	中里集会所	中里・西里・釜屋・蛸木・津戸・歌木 上里・向山・森里・砂子谷 浜那久・上那久・油井・蔵田
2月17日 (水)	9:30 ~ 11:30	ふれあいセンター (旧隠岐の島町役場)	下西・西田・平 加茂・箕浦 今津・岸浜・岬
	13:30 ~ 15:30	五箇生涯学習センター	郡・山田 那久路・小路 北方・南方・苗代田・代・福浦・長尾田 久見・向ヶ丘

J A N E W S

令和2年産上質米生産奨励金のお支払いについて

【隠岐地区本部独自奨励金】

1. 概要

J A しまねが取り組む高品質米への取り組み促進の一環として、隠岐地区本部へ出荷された令和2年産米（奨励金対象要件あり）に対し奨励金を支払います。

2. 具体的内容

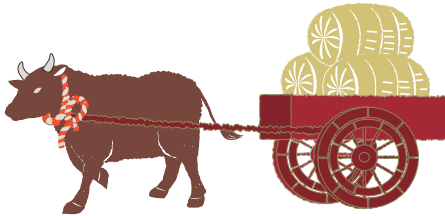
令和2年11月30日までに隠岐地区本部が実施する米集荷へ出荷された令和2年産うるち米（加工用米を除く）のうち、1・90㎍以上ふるい目で出荷された米に対し、30kgあたり150円の奨励金を支払います。

3. 奨励金支払日

令和2年12月25日（金）

4. 奨励金支払い実績

奨励金区分	奨励金対象人数	対象袋数 (1袋30kg)	単価 (30kg当り)	奨励金総額
うるち米 (1.90㎍以上)	105人	10,439袋	150円	1,568,850円



（報告／企画総務課）

営農情報

令和2年産島根米にかかる追加金のお支払いについて

1. 概要

令和2年産島根米に対する追加金を支払います。

2. 追加金支払日

令和2年12月25日（金）

3. 銘柄・等級別追加金単価

単位：円、1袋/30kg

銘柄	等級	仮単価	追加金単価	買入単価計	銘柄	等級	仮単価	追加金単価	買入単価計	
コシヒカリ	1	6,200	200	6,400	コシヒカリ	1	5,900	100	6,000	
	2	6,000	200	6,200		2	5,700	100	5,800	
	3	5,500	200	5,700		3	5,200	100	5,300	
コシヒカリ (1.9：上)	1	6,300	250	6,550	きぬむすめ	1	5,900	100	6,000	
	2	-	-	-		2	5,700	100	5,800	
	3	-	-	-		3	5,200	100	5,300	
きぬむすめ	1	6,200	250	6,450	五百万石	1	7,300	350	7,650	
	2	6,000	250	6,250		2	6,750	350	7,100	
	3	5,500	250	5,750		3	6,250	350	6,600	
きぬむすめ (1.9：上)	1	6,300	300	6,600	神の舞	1	7,400	250	7,650	
	2	-	-	-		2	6,850	250	7,100	
	3	-	-	-		3	6,350	250	6,600	
つや姫 (特別栽培米ST)	1	6,600	200	6,800	山田錦	1	8,850	450	9,300	
	2	6,400	200	6,600		2	7,800	450	8,250	
	3	-	-	-		3	7,050	450	7,500	
ハナエチゼン	1	6,050	350	6,400	島香り隠岐産米	特選コシヒカリジオ	1	8,600	250	8,850
	2	5,850	350	6,200		特選コシヒカリ	1	8,100	250	8,350
	3	5,350	350	5,700		一般コシヒカリ	1	7,000	250	7,250
					特選きぬむすめ無農薬	1	11,500	300	11,800	
					特選きぬむすめ	1	7,300	300	7,600	
					一般きぬむすめ	1	7,000	300	7,300	

（報告／経済課）

3. 最終精算額

対象数量 (1袋30kg入り)	精算単価 (1袋当り)	精算金総額
10,628袋	115.18931円	1,224,162円

※なお、精算金の計算について、精算金対象者および出荷日ごとの対象米に対し精算単価を乗じ、1円未満の端数を除いた金額を精算金としてお支払いしています。

（報告／経済課）

1. 概要

令和1年産共同計算米にかかる最終精算金のお支払いについて

令和1年産島根米については、いったん共同計算による運営を実施し、令和2年6月末において販売残数を共同計算からJ A が買い取りを行う「集荷後価格決定方式」を導入しています。この度、令和2年6月末時点での販売残数についてJ A が買い取りを実施し、最終精算金が確定したため、対象者に対し精算金を支払います。

2. 精算金支払日

令和2年12月28日（月）

J A N E W S

家の光記事活用研修会を開催

令和2年12月4日（金）、JAしまねは、JA女性部員、家の光愛読者等を対象として家の光記事活用研修会を開催しました。この研修会は、交流を通じて相互の理解と結びつきを深めるとともに、協同を原点としたJA運動を見つめ直し、家の光教育文化活動の充実発展に資することを目的に開催しました。隠岐地区本部からは、JAしまね隠岐女性部員の方に、隠岐支店よりWEB会議システムを利用し参加いただきました。

研修では、女性部活動の体験発表やミニライブキッチンと題して食材の飾り切りの実演が行われました。また、家の光記事を活用した手芸として、北欧発祥のインテリアアイテムである「ヒンメリ」をペーパーストローを使って作成しました。

今後とも、こういった交流の場を通じて、よりいっそう組合員・地域住民の結びつきを深め、協同活動の大切さを共有する中で、JA・組合員・地域住民が一緒になってともに活動をしていければと考えます。



（報告／企画総務課）

ご来店感謝デーを実施

令和2年12月25日（金）にJAしまね隠岐地区本部において、県下統一のご来店感謝デーを実施いたしました。本イベントにつきましては、組合員・利用者の皆様へ日頃のご愛顧に対する感謝をお伝えする日として、県下全地区本部の店舗において毎年様々な企画を実施しています。

今年度は、コロナ禍ということもあり、店舗での3密を避けるため特別なおもてなし企画や積極的な広報活動は控えさせていただきますが、当日ご来店者へお渡しするご来店感謝デー用の粗品や情報提供のためのチラシを準備いたしました。

開催日には、隠岐地区本部内の全店舗合わせて約180名の組合員・利用者の皆様にご来店いただき、日頃の感謝をお伝えすることができました。現在は、このようなイベントの開催を自粛・規模縮小せざるを得ない状況にあります。組合員・利用者の皆様に少しでも喜んでいただければと感じています。

来年度は、コロナウィルスの感染拡大が少しでも早く収束し、例年どおりのおもてなし企画ができることを強く願っています。



（報告／金融課）

「かかしさんのJA通信販売」の取り扱い中断について

12月から隠岐地区本部の新たな取り組みとして紹介しスタートしました「かかしさんのJA通信販売」について、諸事情により1月については見送らせていただくことになりました。

組合員の皆さまにはご迷惑をおかけしますが、早めの再開に向けて取り組んでまいりますので、引き続きよろしくようお願い申し上げます。

お便りコーナー

読者の皆様のご意見・ご感想をご紹介します。

・農業従事者の高齢化による耕作放棄地増加が懸念される中であって、隠岐の特産品生産に取り組む藻塩米生産部会の皆様のご活躍に期待します。

（北方・Kさん）

・先月号のSDGsの記事で、人と自然の共生で未来創造を目標にしていることが分かりました。スケールが大きいです。達成できるように願います。

（上西・Hさん）

・クロスワードパズル楽しみにしています。

（中村・Iさん）

・「家の光」図書を長い間愛読させていただきましたが、この度購読を止めることにしました。長い間ありがとうございました。昭和41年から愛読いたしました本誌は保存していませんが、付録として付属していた家計簿は保存しており、時々出して見たりして物価を比べてみて、びっくりしたりです。

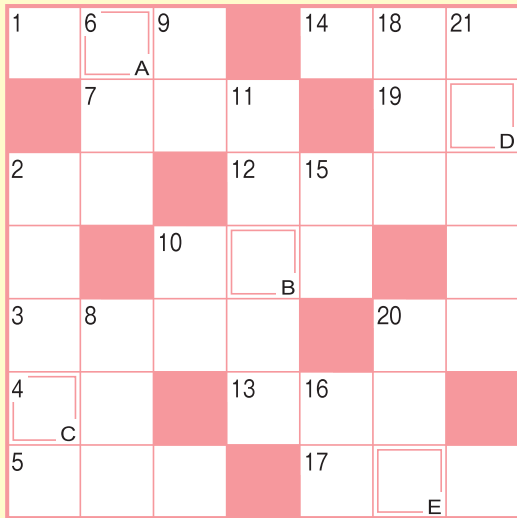
（中村・Iさん）

くたくさんのお便りおまちしております

CrossWord クロスワード パズル Puzzle

二重マスの文字をA~Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ



答え
A B C D E

タテのカギ

- ② 火の——を念入りに行った
- ⑥ チョコレートを——にかけて溶かした
- ⑧ 構えてシャッターを切ります
- ⑨ ジャムやピクルスなどを詰めます
- ⑩ この——の輪、なかなか外れないんだ
- ⑪ 就職活動の際に書きます
- ⑮ シャープペンシルに入れます
- ⑯ 浜辺に寄せては返すもの
- ⑰ 文庫本に布製の——を掛けた
- ⑳ 夕方になると家々の窓にとりまします
- ㉑ アシカに似た海獣

ヨコのカギ

- ① 最低気温が0度を下回る日のこと
- ② どら焼きに挟んである物
- ③ 片仮名語でいうとリベンジ
- ④ 節分にまきます
- ⑤ 冬、雪国の家の軒にぶら下がる物
- ⑦ ——の道も一歩から
- ⑩ 牛肉はビーフ、鶏肉は——
- ⑫ お釣りと一緒に受け取ることも
- ⑬ 多くの人が眠っています
- ⑭ チョコレートの原料になる植物
- ⑰ アルコールを含む調味料
- ⑱ 間違った答えに付ける印
- ⑳ バレンタインデーに伝える人もいます



応募要項

● 応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・感想を記入して、下記宛先にお送りください。

● 賞品

正解者の中から抽選で40名（J Aしまね全体）の方に「J A商品券」をお贈りします。

● 当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

● 宛先・締切

〒685-0016 隠岐郡隠岐の島町城北町151
J Aしまね 隠岐地区本部 「クイズ」係
2021年2月5日（金）（当日消印有効）

◆ 先月号の答え ◆

「カドマツ」



俳句の広場

最優秀賞

茜さす田に花のごと小白鳥

出雲市 小豆澤典子様

（評）田圃が茜色に染まった頃、小白鳥の群れが白い花卉の如くやってきました。冬の美しい農村風景、美事な色彩。

優秀賞

島の夜の闇の深さよ螢とぶ

松江市 稲田 忠徳様

日向ぼこ綾取りす司書と子二人

吉賀町 村田 綾美様

決算を終へて師走の街へ出る

安来市 斎藤美重子様

佳作

柏手の四つを寒に響かす
小石なる石に蹟く師走かな
声掛けを拒む大きな白マスク
米作りやめる決心木の葉髪
遠足の園児の列に手を振つ

出雲市 藤江 亮様
出雲市 竹田喜久子様
浜田市 三沢 孝子様
大田市 大國千登世様
西ノ島町 川上 茂様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへも是非ご応募ください！

「家の光」2月号 定価620円、ご購入は、お近くのJAへお問合せください。



J Aしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。

※1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

※応募作品は自作で未発表のものに限ります。

※応募作品の一切の権利は、J Aしまねに帰属するものとします。

※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1

J Aしまね ふれあい福祉課

「俳句の広場係」または「川柳の広場係」

F A X : 0852-67-7708

Eメール: fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



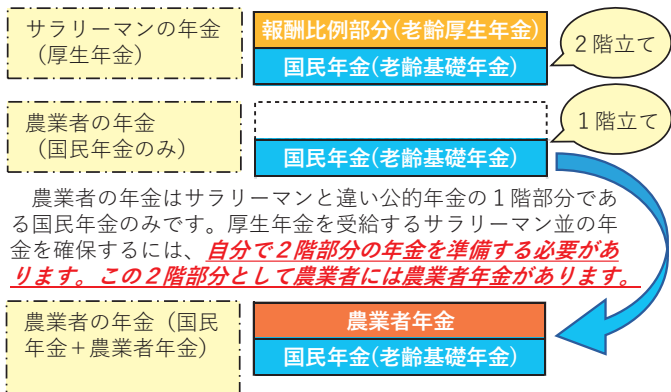
最優秀賞、優秀賞の4名様には「J A商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

知らないと損！ 農業者年金の税金対策と保険料補助



まず農業者年金ってなに？



農業者年金は支払った保険料の全額が社会保険料控除の対象です。



今年は豊作で収入が良かったな…
だけど税金が多くなるのでは…
なにか節税対策はないかな？

前納すれば翌年1年間の保険料も**全額社会保険料控除**に使える！

生計を一つにする配偶者や後継者の保険料を支払った場合は、その合計額(最高保険料6万7千円の場合は3人分で241万2千円)が経営主の所得から控除できます。

農業者の担い手には、保険料の国庫補助があります。

保険料の国庫補助を受けるには…

国民年金第1号被保険者等の農業者年金への加入要件に加え、

- **39歳までに加入**
- **農業所得が900万円以下**
- **下記の農業者の担い手要件**を満たせば受けられます。

- ① 認定農業者で青色申告をしている人
- ② 認定新規就農者で青色申告している人
- ③ ①または②の要件を満たす経営主と家族経営協定を締結して経営に参画している配偶者、後継者 など

月額最大1万円の保険料補助

詳しい内容のお問合せは…

お近くの農業委員会・JAへ！！

でも…加入する条件があるんでしょ？

農業者年金へは…



の方なら**どなたでも**加入できます。

ほうっておかないで、
その**痛み**

シリーズ累計
販売個数

200
万個

効き目の確かな
「医薬品」

ひざが痛い
腰・肩が痛い
手足がしびれる
疲れが取れない



5つの有効成分 1日量(9錠)中

— ひざ・腰・肩などの軟骨成分 —

コンドロイチン硫酸エステルナトリウム

※最大配合量 **900mg**(※)

— 痛みを緩和する4つのビタミン —

ビタミンB₁誘導体

(フルスルチアミン塩酸塩)

109.16mg(※)

ビタミンB₂

(リボフラビン 酪酸エステル)

12mg(※)

ビタミンB₆

(ピリドキシン塩酸塩)

30mg

ビタミンB₁₂

(シアノコバラミン)

60μg(※)

(※) ビタミンB₁:主薬製剤に配合できる1日最大量

第3類医薬品

クミアイ **ビタエース「ゴールド」錠**

270錠(30日分) **5,400円**(税込5,940円)

【効能・効果】●次の諸症状の緩和:神経痛、筋肉痛、関節痛(腰痛、肩こり、五十肩など)、手足のしびれ、便秘、眼精疲労●脚気「ただし、これらの症状について、1ヵ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師又は薬剤師に相談してください。」●次の場合のビタミンB₁の補給:肉体的疲労時、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時
【用法・用量】次の量を1日3回、朝食後、食後に服用してください。15歳以上:3錠 11歳~14歳:2錠 7歳~10歳:1錠 7歳未満:服用しないでください。

お問い合わせ先



協同薬品工業株式会社 島根営業所

〒699-0641 島根県出雲市斐川町美南1655

TEL **0853-73-7430**



しまねうれしび



島根県『家の光』講師 飯塚生美子先生

今日の「しまねうれしび」は、島根県のオリジナル野菜「あすっこ」のレシピをご紹介します！

「あすっこ」ってどんな野菜？

あすっこは平成15年に島根県農業技術センターにおいて「ブロッコリー」と「ビタミン菜」の交配により誕生した島根県のオリジナル野菜です。

特徴としては、葉も茎も花蕾も、全て食べられるムダがない野菜で、茹でると鮮やかな緑色になります。茎はグリーンアスパラガスのような食感と程よい甘さ、花蕾には“なばな類”特有の苦味があり、どんな料理にもよく合います。



あすっこ混ぜご飯



アレンジ

- ・ 鮭のほぐし身、かつお節、じゃこ等を加えて混ぜれば、さらに美味しくできます。
- ・ 昆布茶を塩昆布に変えたり、白だしを使ったりして味に変化をつけて楽しめます。
- ・ 炒り卵を「粒とうもろこしとバターに変えると若い方好みのご飯に変身！

●材料（4人分）

米……………	2合	大正海老……………	4～5尾
あすっこ……………	1袋 (150g)	卵……………	1個
昆布茶……………	小さじ2	砂糖……………	小さじ1/2
A 薄口醤油……………	小さじ1	塩……………	少々
白ごま……………	小さじ2	酒……………	大さじ1

●作り方

- ①米は洗米して、普通の水加減で炊飯する。
- ②あすっこは熱湯で2～3分茹でて冷水に取り、水気を絞る。
- ③あすっこのつぼみ部分は飾り用に切って残し、残りは5ミリ幅に切り、Aである。
- ④大正海老は殻付きのまま背ワタを取り、熱湯で色よく茹でから、殻を取り除く。
- ⑤Bを小鍋に入れてよくかき混ぜる。火にかけて数本の菜箸でかき混ぜながら炒り卵を作る。
- ⑥ご飯をボウルに入れ、③を入れ、切るように混ぜる。
- ⑦器に盛り、茹でた海老と炒り卵、あすっこのつぼみを彩りよく飾る。

あすっこの肉巻き



アレンジ

- ・ 塩こしょうの代わりに全面に焼き色がついたら焼き肉のタレやポン酢・麵つゆをかけて絡める。
- ・ 肉巻きをフライパンで焼かず、パン粉をつけてフライにしても美味しいです。
- ・ 残った肉巻きにトマトケチャップを絡めて温め直せば、お弁当のおかずにもなります。

●材料（4人分：8本分）

あすっこ……………	1袋 (150g)	サラダ油……………	小さじ2
バラ肉薄切り……………	8枚	パセリ……………	適量
塩こしょう……………	適量	ミニトマト……………	4個

●作り方

- ①あすっこは熱湯で1～2分色よく茹でて冷水に取り、水気を絞って7～8cm長さに切る。軸と葉の部分が均等になるようにして8等分に分ける。
- ②バラ肉を広げ、①のあすっこを端に置き、巻いていく。
- ③塩こしょうを少し多めにふる。
- ④フライパンにサラダ油をひき、肉の巻き終わりを下にしてフライパンに並べ入れ、色がつくまで焼き、少しずつ回して、全体色よく焼く。
- ⑤パセリとトマトを添えて盛り付ける。

健康散歩

けんこうさんぽ



JA島根厚生連

免疫力を高めましょう

明けましておめでとうございます。今年も健康についてのお話を提供する健康散歩を、宜しくお願い致します。

さて、皆様、年末年始はいかがお過ごしでしたか？昨年、新型コロナウイルスが私達の生活に大きな影響を及ぼしました。

感染拡大を防ぐため、未だ自粛生活が続く中、今までのように外ではいきませんが、自宅でできるイベントをお考えの方も多いのではないのでしょうか。お正月、新年会等々…食生活が乱れやすい時期でもあります。そのうえ、気温が低く、活動量も減り生活自体、怠惰になり生活のサイクルも乱れがちになってはいませんか？

人の身体には1日の周期に合わせてリズムを刻む体内時計が備わっているといわれています。体内時計は、活動や睡眠・血圧や体温・代謝など、様々な生体リズムを調整し、身体を健やかに保っています。しかし、生活のサイクルが乱れると、体内時計が狂い、免疫力や抵抗力等が低下しやすくなります。体内時計は加齢によっても乱れてくるので、日々、生体リズムを整えておくことがとても重要です。

①適度な運動 ②バランスの良い食事 ③質の良い睡眠 この3点で生体リズムを整えることが、免疫力を高める鍵になります。この3点は生活習慣病予防と同じです。運動・食事・睡眠等、健やかな生活習慣を整えて、正しい体内時計が動き出せば、正常な生体リズムを取り戻し、ウイルス・感染予防につながります。

日本には、皆様もご存じの風習・習慣で、この時期の食の乱れをリセットする方法があります。1月7日の春の七草粥です。食の乱れをリセットして、免疫力を高め、ウイルス・感染症予防に努めましょう。そして、よく寝て、よく体を動かして…

今年も元気に過ごせる1年にしましょう。

【編集後記】

今年は丑年。天満宮や天神社などの神社で足を折り曲げて座っている臥牛の像は、撫でると願いが叶うと伝えられています。また、丑年は「我慢」や「これから芽が出る前触れの年」と言われています。新しい時代、素晴らしい年の芽が芽生えるよう、臥牛を撫でてお祈りします。(木村)

本誌は地球環境に優しい植物油インクを使用しております。



JAしまね 公式ホームページ

JAしまね

検索



2021年1月13日付発行 (月1回発行)
編集/JAしまね ふれあい福祉課・隠岐地区本部
発行/島根県農業協同組合 隠岐地区本部
〒685-0016 隠岐郡隠岐の島町城北町1-151 TEL.0851-22-1131 FAX.0851-22-4320